

報道関係各位

2021年12月10日

ドイツ「NavVis」社への出資に関するお知らせ

構造計画研究所（本社：東京都中野区、代表執行役会長 投資統括責任者：服部 正太）は、屋内デジタル化プラットフォーム「NavVis(ナビビズ)」を提供する NavVis GmbH（本社：ドイツ ミュンヘン、CEO：Felix Reinshagen、以下 NavVis 社）に対する約 200 万ユーロの出資契約を締結しました。

2013年5月に設立された NavVis 社はドイツ・ミュンヘンで急成長中のハイテクスタートアップ企業で、屋内空間の現況をデジタル化してサービス改善、業務の効率化・高度化に活用できるシステムを開発しています。

当社は2015年より「NavVis」の日本市場における販売およびソリューション展開について NavVis 社と業務提携し、製造業の工場での活用、建築現場での BIM (Building Information Modeling)の適用、および施設維持管理の効率化を推進しています。2018年12月には約900万ユーロの出資を実施しており、今回はそれに続くものになります。

「NavVis」の技術は当社で展開している建築分野のコンサルティングやリテール向けマーケティング支援、製造業向けソリューションなどと共に活用できる技術であり、当社の保有する「工学知」と融合させ、より多くのお客さまの利便性向上に繋げることができると考えています。また、「NavVis」はミュンヘン工科大学の研究室から生まれた技術であり、この技術を社会に普及させることは、当社の「大学、研究機関と実業界をブリッジする」との企業理念の実現につながります。

今回の出資を機にさらに NavVis 社との連携を強化し、「NavVis」を有益な技術として社会に普及させ、より賢慮に満ちた未来社会を創出してまいります。

■ 出資の概要

出資額：2,000,231.67 ユーロ

*今回、NavVis 社に計約2,525万ユーロの出資が実施されます。当社以外では、以下の投資ファンドが出資をしています。

- ・ Cipio Partners Fund VIII SCSp
- ・ Target Partners Opportunities Fund I GmbH & Co. KG
- ・ Target Partners Fund III GmbH & Co. KG
- ・ Digital Growth Fund I GmbH & Co. KG
- ・ MIG GmbH & Co. Fonds 16 geschlossene Investment-KG
- ・ BayBG Bayerische Beteiligungsgesellschaft mbH

■ 会社情報

【株式会社構造計画研究所】

構造計画研究所は、社会と共に創りあげていきたい未来像（Thought）として、「Innovating for a Wise Future」を掲げる技術コンサルティングファームです。また 1959 年の設立以来、「大学、研究機関と実業界をブリッジする Professional Design & Engineering Firm」を掲げており、これからも工学知をベースにした有用な技術を活用し、社会の諸問題の解決に挑むことで、より賢慮に満ちた未来社会の実現に貢献します。

HP : www.kke.co.jp

【NavVis GmbH】

NavVis 社は元々ミュンヘン工科大学の研究プロジェクトから生まれ、ドイツ・ミュンヘンを拠点にデジタルツインを牽引する急成長中のスタートアップ企業です。世界各国の優良企業をパートナーとし、ダイムラーやフォルクスワーゲンなどドイツ大手自動車会社から高く評価されている他、シーメンスやドイツテレコムなどの著名な企業でも採用されています。

CEO : Felix Reinshagen

設立 : 2013 年 5 月

HP : www.navvis.com

■ お問い合わせ先

株式会社構造計画研究所

IR 室

TEL : 03-5342-1040

e-mail : ir@kke.co.jp

NavVis 紹介ページ : www.navvis.kke.co.jp

※ 構造計画研究所および、構造計画研究所のロゴは、株式会社構造計画研究所の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名などの固有名詞は、各社の商標又は登録商標です。